

「JA 共済連香川の森」で、第3回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチング協働の森づくり～

全国共済農業協同組合連合会香川県本部は、平成23年度から、さぬき市大川町で2回の森づくり活動を実施してきましたが、協定期間が満了したことから、今回、高松市塩江町に場所を変えて森づくり活動を行うこととし、平成26年11月8日（土）、全国共済農業協同組合連合会香川県本部職員とその家族の皆さん60人が、「JA 共済連香川の森」で、第3回目の森づくり活動を行いました。

活動に先立って、10月1日に3者が署名したフォレストマッチング協働の森づくり共同宣言板が、県から、全国共済農業協同組合連合会香川県本部、高松市に手渡されました。



<参加者の皆様で記念撮影>



<3者による宣言文の読み上げ>



<植林作業>



<植林作業>



<竹林伐採作業>

参加者は5つのグループに分かれ、塩江町森林組合や県みどり整備課の職員、かがわフォレストの指導を受けながら、ヤマザクラの苗木200本を植林しました。植林後は、竹の伐採作業や林内清掃を実施しました。

参加者からは、「自然愛護に努めたい」、「森をつくる大切さを学んだ」との感想がありました。

全国共済農業協同組合連合会香川県本部は、今後も継続して、森づくり活動を実施することとしています。